

ウィークリー・マーケット・ ダイレクション (2025年6月2日~6月6日)



Amundi
Investment Solutions

Trust must be earned



“世界の中央銀行の間では政策決定に微妙な違いが生じつつあり、利下げ路線を維持するECBに対し、FRBは様子見姿勢を示し、日銀は主要中銀の中で唯一、独自路線を打ち出しています。”

モニカ・ディフェンド
アムンディ・インベストメント・インスティテュート・ヘッド

主要中銀の政策かい離が鮮明に

ECBは6月に利下げを実施しましたが、特定の道筋を事前に確約しませんでした。同行は政策決定においてインフレ、貿易戦争、雇用市場を考慮するとみられます。

FRBは今年は金利を据え置いています、今後利下げを再開すると予想されます。日銀は年内は利上げ継続するとみられます。

このように政策決定がかい離していることから、債券にグローバルなアプローチを継続する必要性が高まっています。

利下げのECB、据え置きFRB、利上げの日銀

今年の政策金利の変化幅 (%)



出所：ブルームバーグのデータを基にアムンディ・インベストメント・インスティテュートが作成（2025年6月5日現在）。FRBは金利を据え置いている。

欧州中央銀行（ECB）は6月に金利を引き下げ、今年の累計利下げ幅を1.0%としました。ECBはまた、主にエネルギー価格の低下とユーロ高を受け、今年と来年の予想インフレ率を0.3%引き下げました。インフレが中期的に目標の2%付近で推移するのであれば、ECBは年内は緩和路線を継続すると当社ではみています。ECBはまた、米国の通商政策に起因する諸問題や、インフラ投資や防衛費の増加が経済成長やインフレに与える影響を考慮する必要に迫られるでしょう。米国では米連邦準備制度理事会（FRB）が輸入関税の影響を見極めようとしており、日本では日銀が年内に利上げを実施すると予想されます。全体としては、世界の中央銀行は、巨額の財政赤字が債券利回り、特に長期債の利回りにどのような影響を与えているのかを引き続き注視するとみられます。

実行可能な投資アイデア



欧州債券およびクレジット

欧州のインフレ鈍化は欧州連合（EU）諸国の国債の支援材料になるとみられます。また、堅調な経済成長を背景に、EU諸国の質の高いクレジットにとって良好な投資環境が整っています。

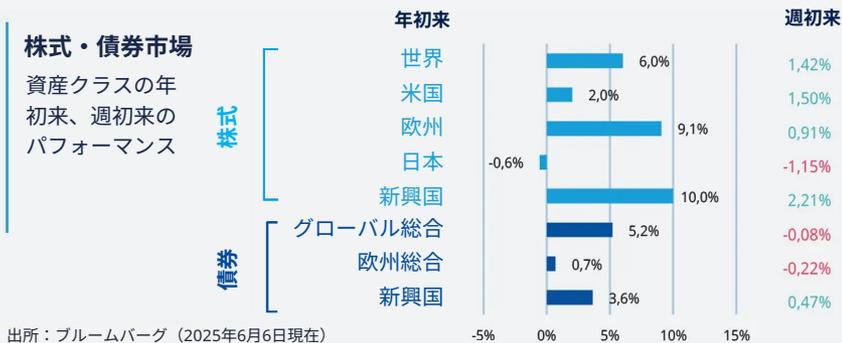


欧州株

インフレ率が低下し、中央銀行が緩和モードにあることを踏まえると、欧州株には割安感のある魅力的な投資機会が生じる可能性があります。英国株にも潜在的な投資機会が存在します。

今週の市場動向

米国のトランプ大統領と中国の習国家主席との電話会談を受けて貿易協議再開に期待が高まり、株式市場は概ね上昇しました。国債利回りはまちな動きとなった一方、金（ゴールド）は、トランプ大統領が鉄鋼・アルミニウムへの関税を従来の2倍となる50%に引き上げたことを受け、金などの安全資産の需要が高まり、週を通して上昇しました。



出所：ブルームバーグ（2025年6月6日現在）
各指標の補足情報については最終ページをご覧ください。

国債利回り

2年物、10年物国債利回り
と前週比の変化

	2年物	10年物
	4,04 ▲	4,51 ▲
	1,88 ▲	2,57 ▲
	2,18 ▲	3,24 ▲
	2,09 ▲	3,50 ▲
	4,01 ▼	4,64 ▼
	0,75 ▲	1,45 ▼

出所：ブルームバーグ（2025年6月6日現在）
直近1週間の変化を示したものを補足情報については最終ページをご覧ください。

コモディティ、為替、短期金利の水準と前週比の変化

金 (ゴールド)	原油	ユーロ/米ドル	米ドル/日本円	英ポンド/米ドル	米ドル/人民元	EURIBOR 3ヵ月	T-Bill 3ヵ月
3310,42	64,58	1,14	144,85	1,35	7,19	1,96	4,34
+0,6%	+6,2%	+0,4%	+0,6%	+0,5%	-0,1%		

出所：ブルームバーグ（2025年6月6日現在）
補足情報については最終ページをご覧ください。

各地域のマクロ経済動向

南北アメリカ



関税に伴う不確実性でISM景況感指数が低下

米サプライマネジメント協会（ISM）が発表した5月の製造業景況感指数は6ヵ月ぶりの低水準である48.5と予想以上に落ち込み、製造業が3ヵ月連続で縮小したことが明らかになりました。米国の二転三転する通商政策を背景に、不確実性やコスト上昇圧力が高まっていることがうかがえます。5月はサービス業景況感指数も49.9と縮小圏にまで低下し、コスト上昇圧力は2022年11月以来の水準まで高まりました。回答者は関税の不確実性で計画に支障が出ていると報告しています。

欧州



ユーロ圏総合PMI 第2四半期の景気低迷を示唆

5月のユーロ圏の購買担当者景気指数（PMI）は50.2に低下しましたが、好不況の目安である50を上回り、拡大圏を維持しました。需要低迷が同指数の下押し要因となりました。インフレ指標は、主に製造業の各種コストの低下を受けて鈍化しました。データからは、貿易に伴う不確実性を背景に、第2四半期に経済成長が軟化することが示唆されます。不透明感が解消すればある程度の安定化が見込まれると当社ではみています。インフレは当面の問題ではないように思われます。

アジア



インド中銀が金融政策を予想以上に緩和

インド準備銀行（RBI）はコンセンサスの0.25%予想に反し、政策金利（レポ金利）を0.5%引き下げました。また、RBIは預金準備率を4回に分けて計1.0%引き下げる措置を9月から開始すると発表しました。RBIによる予想以上に大胆な一手は、緩和の前倒しを意味するものだと考えられます。実際、RBIは政策スタンスを緩和から中立に変更しており、今や追加緩和の余地は乏しい状況です。



備考

ページ2

株式・債券市場（チャート）

出所：ブルームバーグ。各市場の指標として次の指数を使用しています。**世界株**=MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（米ドルベース）、**米国株**=S&P 500（米ドルベース）、**欧州株**=欧州 Stocks 600（ユーロベース）、**日本株**=TOPIX（円ベース）、**新興国株**=MSCI新興国（米ドルベース）、**グローバル総合**=ブルームバーグ・グローバル総合（米ドルベース）、**欧州総合**=ブルームバーグ欧州総合（ユーロベース）、**新興国債券**=JPモルガン EMBI グローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）

すべての指数はスポット価格で計算されており、手数料および税金控除前の数値となっています。

国債利回り（テーブル）、コモディティ、為替、短期金利

出所：ブルームバーグ（2025年6月6日現在）。チャートは主要中央銀行の政策金利の変化幅を示す。

分散投資は利益を保証するものでも、損失を防止するものでもありません。

IMPORTANT INFORMATION

This document is solely for informational purposes.

This document does not constitute an offer to sell, a solicitation of an offer to buy, or a recommendation of any security or any other product or service. Any securities, products, or services referenced may not be registered for sale with the relevant authority in your jurisdiction and may not be regulated or supervised by any governmental or similar authority in your jurisdiction.

Any information contained in this document may only be used for your internal use, may not be reproduced or disseminated in any form and may not be used as a basis for or a component of any financial instruments or products or indices.

Furthermore, nothing in this document is intended to provide tax, legal, or investment advice.

Unless otherwise stated, all information contained in this document is from Amundi Asset Management SAS and is as of [6 June 2025](#). Diversification does not guarantee a profit or protect against a loss. This document is provided on an "as is" basis and the user of this information assumes the entire risk of any use made of this information. Historical data and analysis should not be taken as an indication or guarantee of any future performance analysis, forecast or prediction. The views expressed regarding market and economic trends are those of the author and not necessarily Amundi Asset Management SAS and are subject to change at any time based on market and other conditions, and there can be no assurance that countries, markets or sectors will perform as expected. These views should not be relied upon as investment advice, a security recommendation, or as an indication of trading for any Amundi product.

Investment involves risks, including market, political, liquidity and currency risks.

Furthermore, in no event shall any person involved in the production of this document have any liability for any direct, indirect, special, incidental, punitive, consequential (including, without limitation, lost profits) or any other damages.

Date of first use: [6 June 2025](#)

Doc ID: 4565204

The content of this document is approved by Amundi Asset Management, a French société par actions simplifiée, a portfolio management company approved by the "Autorité des marchés financiers" or "AMF" under the number GP 04000036 whose registered office is located 91-93 boulevard Pasteur, 75015 Paris - France -, under the Paris trade register number 437 574 452 RCS Paris - www.amundi.com

Photo credit: ©iStock/Getty Images Plus

MSCI Disclaimer available [here](#)

当資料は、アムンディ・インベストメント・インスティテュートが一般・参考情報の提供を目的として作成した資料を、アムンディ・ジャパン（以下、弊社）が一部翻訳したものです。当資料は、当資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入・売却の勧誘を目的としたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料中に記載したアムンディ・インベストメント・インスティテュートの見通し、予測、予想意見等（以下、見通し等）は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また、見通し等や過去の運用実績を含むいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。当資料に記載されている内容は、全て当資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。当資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。弊社の許可なく、当資料を複製または再配布することはできません。当資料中に引用した各インデックス（指数）の著作権・知的財産権及びその他一切の権利は、各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利及び発表を停止する権利を有しています。

商号等：アムンディ・ジャパン株式会社（金融商品取引業者） 関東財務局長（金商）第350号
加入協会：一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

(4579585)